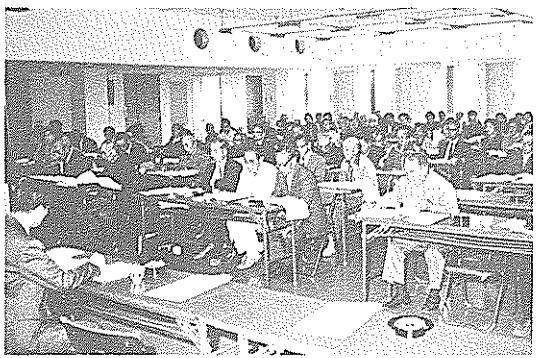


納稅貯蓄組合長会

文化・藝術に親しみ、生活に潤いを——と、今年で十四回を迎えた「南国市文化祭」（市文化推進協議会主催、島村辰彦会長）が、十一月二十一日から二十八日までの八日間に行なたて市民体育館で開かれ、約千七百人の入場者でにぎわいました。



市民1人1人の自覚で

収納率アップへ

～納税貯蓄組合長会開かれる～

市税の確実な納付をと、つくられた納税貯蓄組合。現在、市内には三百の一の組合があり、納税にご協力を願っていますが、十月三十一日「納税貯蓄組合長会」が、社会福祉センターで開かれました。

出席者は、市内各地区から約百人。まず、小笠原市長が「皆さん

の協力で、現在の収納率を保つて
いますが、今後とも格別のご協力
をお願いしたい」とあります。そ
の後、神田正春さん（浜改田）ら
九人の優良納税組合長と、上末松
南、前浜寺家組など十五の優良組
合を表彰。続いて、唐若企画財政
課長が厳しい市の財政事情を説明

五十八年度決算では、市税（国保を除く）の収納率は九四・三六%で、国保税は九四・三四%という状況です。市税は、住みよい街づくりのための大切な財源です。市民一人一人の自覚のもとに、確實な納

税にご協力をお願いします。
※納税時落組合に加入を希望される方は、各地区の組合長さんまで。なお組合には納税額に応じて補助金が出来ます。組合は十人以上でしたらだれでも設立できますので、詳しくは税務課収納係（☎ 2-1-1内線1-54）までどうぞ。

引取のない楽しい狩猟をしてください。
◎銃器は使い方を誤ると、取り返しのつかない事故のもととなります。正しい操作を習慣つけましょう。

◎狩猟場へ着くまでは、弾を込めずケースなどに入れて運搬を。
◎猟場では、矢先を十分確認し、安全を確かめたうえで発射するよう注意しましょう。

11月26日
秋の全国火災予防運動
12月 2 日

“後でより、今が大切、火の始末..”

火災の発生しやすい時期となりました。南国市では10月末日までに、15件の火災が発生します。火の元には十分注意するよう、心掛けましょう。

会員の力作を見入る入場者

ハンターの
嘘さんへ

◎狩獵者は、自分一人ではありますせん。狩獵マナーをよく守り、山林等、持ち主の方とトラブルを起さないように心掛けましょう。

◎保管は厳重に！ 今年、他県で空き巣に入られ、保管庫ごと盗まれた事件が発生しています。保管庫は設置に止金し、また家の施錠も確実にするよう、家族全員で注意し合いましょう。

◎最近、警察官を装い「鉢の検査に來た」と言って、鎖錠をだまし取ろうとした事件が発生しています。不審な場合、すぐ一一〇番して通報してください。